

社会資本総合整備計画(第3回変更)

都市的生活環境の向上による中心市街地の再生

平成 2 9 年 1 2 月

新潟県阿賀野市

平成29年12月26日

計画の名称		都市的生活環境の向上による中心市街地の再生													
計画の期間		平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）					交付対象		阿賀野市						
計画の目標															
市立病院の建て替えを契機として、まちなかの回遊性を高め中心市街地を再生する。また、中心市街地にある避難所でもある老朽化した公共施設の改修を行い、既存ストックの有効活用を図りつつ、市民の安全・安心な生活を守るまちづくりを推進する。															
計画の成果目標（定量的指標）															
- 市立病院利用者数を、90,081人/年（H23）から108,535人/年（H29）に増加。 - 地域交流センター利用者数を 36,004人/年（H24）から37,000人/年（H29）に増加。 - 水原駅周辺地区計画区域内の自主防災組織について、年1回以上防災訓練を行った団体数を 3団体/年（H24）から10団体/年（H29）に増加。															
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考			
							当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)						
市立病院利用者数を調査する。 市立病院の利用者数を合計する。							90,081人/年 (H23)	94,585人/年	108,535人/年						
地域交流センター利用者数を調査する。 地域交流センターの利用者数を合計する。（※当初現況値は水原公民館の利用者数）							36,004人/年	-	37,000人/年						
防災訓練実施団体数 水原駅周辺地区計画区域内の自主防災組織について、年1回以上防災訓練を行った団体数を合計する。							3団体/年	3団体/年	10団体/年						
全体事業費		合計 (A+B+C)		2,958百万円	A	2,952百万円	B	-	C	6百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.2%			
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	都市再生	一般	阿賀野市	直接	阿賀野市	水原駅周辺地区都市再生整備事業（地方都市リノベーション事業）	地方都市リノベーション推進施設、高次都市施設、地域生活基盤施設等	阿賀野市	H25	H26	H27	H28	H29		
													2,952		
									合計					2,952	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
1-C-1	調査	一般	阿賀野市	直接	阿賀野市	商店街活性化に向けた実態調査	来街者実態調査、歩行者等交通量調査等	阿賀野市						4	
1-C-2	公共交通	一般	阿賀野市	直接	阿賀野市	市営バス利用促進事業	バス運行見直し、利用促進策の展開等	阿賀野市						1	
1-C-4	活動支援	一般	阿賀野市	間接	阿賀野市	防災啓発事業	避難所運営訓練、防災パンフレット作成	阿賀野市						1	
									合計					6	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-C-1	実態調査をもとにまちなかの回遊性を高める施策検討を行うことができ、商店街再生に向けた取り組みの促進が図られる。														
1-C-2	市内の移動手段の一つである市営バスの市街地における運行見直しや運行PR等を行うことにより、移動利便性の向上が図られ、来訪者の中心商店街等のまちなかへの誘導に繋がる。														
1-C-4	避難所の整備にあわせて、訓練を実施するとともに、防災に関する啓発を行うことによって防災意識の向上が図られる。														

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	658.8	251.3	411.0	40.9	5.9
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	658.8	251.3	411.0	40.9	5.9
前年度からの繰越額 (d)	0	658.8	0	0	19.6
支払済額 (e)	0	910.1	411.0	21.3	25.5
翌年度繰越額 (f)	658.8	0	0	19.6	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率が10%を超えて いる 場合その理由					

※ 平成25年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	都市的生活環境の向上による中心市街地の再生		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	阿賀野市

